

中外製薬株式会社

広報 IR 部

〒103-8324 東京都中央区日本橋室町2-1-1

TEL:(03)3273-0881

FAX:(03)3281-6607

E-mail:pr@chugai-pharm.co.jp

URL: http://www.chugai-pharm.co.jp



2009年9月7日

各 位

抗インフルエンザウイルス剤「タミフル®」 今後の供給計画について

中外製薬株式会社〔本社：東京都中央区／社長；永山 治〕（以下、中外製薬）は、F. ホフマン・ラ・ロシュ社から輸入し、製造・販売している抗インフルエンザウイルス剤「タミフル®カプセル 75」「タミフル®ドライシロップ 3%」（一般名：オセルタミビルリン酸塩）について、2010年3月までの供給計画がこのほどまとまりましたので、お知らせいたします。

昨年、政府は新型インフルエンザ対策の強化として、抗インフルエンザウイルス剤については人口の45%に相当する量を目標に行政備蓄量を引き上げることとする方針を決定しました。これを踏まえ中外製薬では、本年3月より国内生産能力を強化し政府および都道府県に対して行政備蓄品の早期納品に取り組んでいます。

一方、本年5月、日本国内においても新型インフルエンザ（ブタ由来 A/H1N1）が発生しました。現在、感染者数が急増していることに加え、ほとんどの国民が免疫を獲得していないと考えられていることから今秋冬に向けて大規模な流行が懸念されています。

このような観点から中外製薬は、国内全ての医療機関において安心して新型および季節性インフルエンザの診療にあたられるよう現在の流通在庫量に加え、新たに1200万人分の通常流通品を2010年3月までに生産・供給することといたしました。これは、国民の約10%分、昨シーズン医療機関への出荷量の3倍に相当します。

なお、今後、流行状況に応じて追加供給を検討いたします。

中外製薬は、抗インフルエンザウイルス剤の製造販売元として、万全の体制を整えて準備にあたる所存です。

以上

タミフル®は、F. ホフマン・ラ・ロシュ社（スイス）の登録商標です。

※ 本リリースは、厚生労働記者会、厚生日比谷クラブ、重工業研究会
および本町記者会に配布しております。